

津別ウッドクラフト展 2014

TSUBETSU WOOD CRAFT EXHIBITION 2014

～ 作品募集 ～

テーマ「あったらいいなあ、こんなもの」

使って楽しい、飾って楽しい日常生活を彩る「木」の用品



2013年大人の部最優秀作品「夢ポッポ」

私たちは木の恵みや大切さを理解していても、生活の中ではつい忘れがちです。日常の暮らしの中で、使いながら木や森の良さを身近に感じられるようなものがあれば、もっと自然と仲良くなれるように思います。生活の中にある用品が『使って楽しい、飾って楽しい』をキーワードにした木工クラフトとして生まれてくるよう、クラフト展を実施します。みなさんからの応募をお待ちしています。

子どもジュニアの部 最優秀賞(1点)図書カード1万円 大人の部 最優秀賞(1点)賞金10万円
 優秀賞(2点)図書カード5万円 優秀賞(2点)賞金2万円
 子どもシニアの部 最優秀賞(1点)図書カード1万円 審査員特別賞 大人の部(2点)賞金1万円、
 優秀賞(2点)図書カード5万円 子どもジュニア、シニア共通(4点)図書カード3千円

大人の部最優秀作品は、賞金をもって買い取りとさせていただきますのでご了承願います。
 子どもジュニア、シニアの部の最優秀作品は、1年間展示後、返却いたします。

審査員 審査委員長 佐藤多一津別町長 他審査委員数名
 応募受付期限(申込書の提出) 平成26年9月30日(火)必着

応募資格 どなたでも応募できます。
 応募部門 大人の部
 子どもの部(中学生以下)
 ジュニアの部...小学4年生以下
 シニアの部...小学5年生以上

応募規定(作品規定)
 ① 作品の素材が木(根・葉・実を含む)であること。
 もしくは、木が重要な機能を果たしているもの。
 ② 作品の縦・横・高さの合計が180cm以内であること。
 ③ 未発表の作品であること。
 ④ 応募点数は1人5点まで。
 応募方法 所定の申込書に必要事項を記入し、持参または郵送してください(FAX・メールも可)
 記入いただいた個人情報の取り扱いに関しては応募要項をご覧ください。
 出品料 無料(搬入・搬出に要する経費は出品者の負担)

作品の搬入・搬出場所
 ・場所 つべつ木材工芸館 ☎0152-76-3335
 〒092-0225 網走郡津別町字共和127-2
 ・日時 搬入日時/10月1日(水)～10月6日(月)
 午前10時～午後4時
 搬出日時/10月22日(水)～11月3日(月)
 午前10時～午後4時
 審査会・審査発表 10月10日(金)
 展示会 期間/10月11日(土)～10月20日(月)
 場所/つべつ木材工芸館
 応募・問い合わせ先
 津別町役場 産業振興課 林政グループ
 〒092-0292 網走郡津別町字幸町41
 ☎0152-76-2151(内線259)
 FAX 0152-76-2976
 E-mail: sangyo1@town.tsubetsu.hokkaido.jp
 出品申込書は津別町のホームページからもプリントアウトできます。
<http://town.tsubetsu.hokkaido.jp/>

<主催> 愛林のまち 津別町

《平成25年度》 振興公社決算報告

津別町振興公社

公共施設の清掃・管理業務について
 は、日常清掃業務8施設、特別清掃業務14施設、施設管理業務11施設、公園管理業務5施設、公衆浴場管理業務1施設、道立施設管理業務1施設は、ほぼ当初の計画どおり事業を行いました。グレステンスキー事業については、昨年度に引き続き5月から10月までの



津別町 振興公社 損益計算書
 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) 単位:千円

収入の部	
清掃管理事業収入	115,837
道立の森事業収入	7,644
グレステンスキー事業収入	1,480
事業外収入	251
収入合計	125,212
支出の部	
清掃管理事業原価	96,385
道立の森事業原価	4,927
グレステンスキー事業原価	1,285
一般管理費	20,483
支出合計	123,080
税引前当期利益	2,132
法人税等充当額	0
当期利益	2,132

土・日曜日、祝祭日及び夏休み期間中の営業とし、営業日数85日で1110人(前年度1355人)と昨年度を下回る実績となりました。これらの業務を行うにあたり、常勤職員、パート職員、臨時職員、季節職員の職員総数55人の人員体制で業務を行いました。

相生振興公社



相生 振興公社 損益計算書
 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) 単位:千円

収入の部	
店舗販売事業収入	79,930
公共施設管理事業収入	3,619
事業外収入	73
収入合計	83,622
支出の部	
店舗販売事業原価	55,794
公共施設管理事業原価	3,429
一般管理費	24,585
支出合計	83,808
税引前当期利益	△186
法人税等充当額	80
当期利益	△266

主要事業である「相生物産館」の営業においては、13年目を迎えることとなり、平成15年8月に「道の駅」として登録されて以来、来場者は順調に推移してきましたが、近年は来場者数、売り上げとも厳しい状況が続いてきました。平成25年度も景気回復の遅れ、ガソリン代の高騰など様々な要因で売上は対前年比で1・79%減、約1

53万円減という結果になり、最終的には、税引前当期損失18万6千円となり、本格的な運営が始まった13年度以来、初めて赤字を計上する結果となりました。職員配置については、そば・豆腐製造販売部門では2人の職員と平均3人のパート職員を配置するとともに、地域おこし協力隊の協力を得ながら業務を行いました。

6月の定例議会において、(株)津別町振興公社と(株)相生振興公社の平成25年度決算が報告されました。これらの公社は、町が出資しているもので、地方自治法の規定によって事業報告と決算書の提出が義務付けられています。今回、両公社から報告があった概要をお知らせします。